

かんさつシート

南館3階 赤道の海  
「マングローブ」水槽



さかな  
魚なのに…

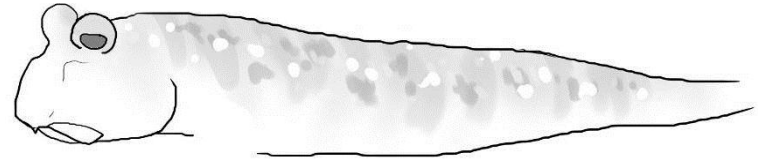
さかな なかま  
ミナミトビハゼは魚の仲間なのに  
りく うえ ある と  
陸の上を歩いたり飛びはねたりしているよ。



すいそう  
◎ マングローブ水槽の  
ミナミトビハゼをよく見て、  
した え か た  
下の絵に「ひれ」を書き足そう。

せびれ

おびれ



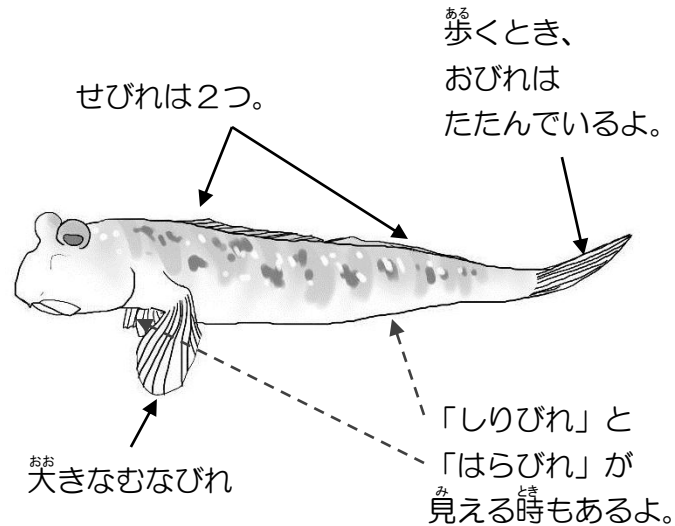
むなびれ

ほかの「ひれ」も  
みえたら書こう。

◎ ミナミトビハゼが歩くときは  
どのひれを使っているかな？

# 答え

ミナミトビハゼの  
観察ができたかな？



ある歩くときは、むなびれを使うよ。  
むなびれが大きくてたくましいことに気がついたかな？



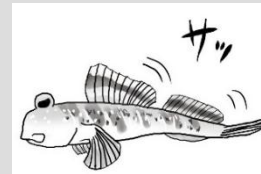
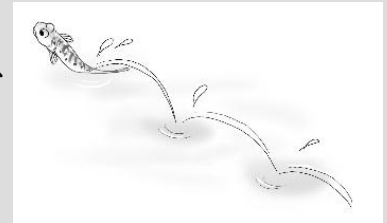
# 詳しい解説

ミナミトビハゼは、長い間水から出ていることができる魚です。胸びれを足のように使って移動していますが、しばらく観察していると、さまざまな行動を見ることができます。



体がかわかないように  
転がって  
体をぬらしています。

泳ぐのは苦手のように、  
水の上を飛び跳ねて  
移動します。



仲間とあらそったり、  
オスがメスを誘う時に  
背びれを広げます。